

「夢と志」をもち、未来に向かって果敢に挑戦する生徒をめざして

東広島市立河内中学校の令和8年度がスタートしました。

本校は、校歌にも歌われる、鮎踊る沼田（ぬた）川の清流と、篁（たかむら）山をはじめとする山々の緑に抱かれており、自然豊かな環境に立地しています。今年度は創立から59年目を迎え、創立理念でもある校訓「友愛・協力・思考・実践」のもと、互いに心身を鍛錬し、学業に励んだ約5,000名の卒業生は、地域や社会で活躍されており、歴史と伝統のある学校になっております。また、河内小学校・入野小学校とは一体型併設型小中一貫教育校として、義務教育9年間の子どもの学びと育ちを継続的に支えていける学校でもあります。さらに、地域とのつながりも深く、令和4年度からは河内小学校・入野小学校とともに3校合同で学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとしてもスタートいたしました。

そのような中で本校の今年度は、人と言うところの「還暦」を来年度に控えた重要な一年となります。これまでの先輩方が大切に、積み上げられてきた「河内中学校教育」とも言うべきものをより一層磨き上げ、高めて参りたいと思います。そして、その中核となるべき学校教育目標は、これまで同様河内小学校・入野小学校と共通で

学校教育目標

「夢と志」をもち、未来に向かって果敢に挑戦する生徒の育成

とし、「目指す生徒像」「目指す学校像」「目指す教師像」を以下のように設定しています。

【目指す生徒像】

自立し協調して本気で取り組む生徒

～3つの大切（人、もの・こと、礼儀）と3つの基本（話し合い、自己管理、素直）～

【目指す学校像】

つながりを大切に作る学校

安全・安心、一緒に学びたい友達・先生、生徒・教職員・家庭・地域が協働・創造

【目指す教師像】

信頼される教職員

誠意：やさしさと厳しさ・熱意：行動力と責任感・創意：学ぶ楽しさ

学校教育目標の達成に向け、この目指す姿に近づけるよう日々取り組み、生徒一人一人が自らの「こうなりたい!」「こうありたい!」を自らの力で切り拓き、少しずつでも形にしていけるような学校として参ります。また、教職員はその思いを受け、保護者の皆様とともに寄り添い関わりきることで、その達成を後押しいたします。さらに、コミュニティ・スクールであることの強みを生かし、地域の皆様とともに、この地域の良さを理解し、誇りに思える生徒の育成にも努めて参ります。

今年度も引き続き本校の教育活動に、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和8年4月

東広島市立河内中学校
校長 仙立 勝義